

様式1 緑地環境整備事業計画の全体方針

都道府県政令市名	神奈川県	ふりがな 事業主体名	さがみはらし 相模原市	事業主体 人口(人)	706,319	緑の基本計画策定状況	①
----------	------	---------------	----------------	---------------	---------	------------	---

緑地環境整備の現状(H20年度末) (単位:ha)		一人当たり緑地環境整備面積		緑地環境整備の目標 (単位:ha)			
				長期		事業計画期間中	
①都市公園等面積	252.55	⑥一人当たり緑地環境整備面積 (H20年度末:都市全域)	3.77	①都市公園等面積	532	①都市公園等面積	265.56
②特別緑地保全地区等内買入公開地	11.40			②特別緑地保全地区等内買入公開地	なし	②特別緑地保全地区等内買入公開地	11.40
③市民緑地等内施設整備済公開地	2.14			③市民緑地等内施設整備済公開地	なし	③市民緑地等内施設整備済公開地	2.14
④ ②と③の重複面積	0.00			④ ②と③の重複面積		④ ②と③の重複面積	0.00
⑤合計面積(①+②+③-④)	266.09			⑤合計面積(①+②+③-④)	532	⑤合計面積(①+②+③-④)	279.10
①都市公園等面積(DID区域)	213.92	⑥一人当たり緑地環境整備面積 (H20年度末: DID区域)	3.35	①都市公園等面積(DID区域)	なし	①都市公園等面積(DID区域)	226.86
②特別緑地保全地区等内買入公開地(DID区域)	1.41			②特別緑地保全地区等内買入公開地(DID区域)	なし	②特別緑地保全地区等内買入公開地(DID区域)	1.41
③市民緑地等内施設整備済公開地(DID区域)	1.81			③市民緑地等内施設整備済公開地(DID区域)	なし	③市民緑地等内施設整備済公開地(DID区域)	1.81
④ ②と③の重複面積(DID区域)	0.00			④ ②と③の重複面積(DID区域)		④ ②と③の重複面積(DID区域)	0.00
⑤合計面積(①+②+③-④)	217.14			⑤合計面積(①+②+③-④)		⑤合計面積(①+②+③-④)	230.08

五箇年間の整備スケジュール概要

相模原市21世紀総合計画等で”みどりの核となる公園の整備”に位置付けられている麻溝公園競技場整備事業は平成16年度から着手しており、競技スポーツの拠点とするとともに、周辺の自然環境に調和した緑の拠点としての整備を進める。また、自然環境と共生した緑豊かな地区公園として、大野中公園を平成17年度から5か年計画で整備を進める。さらに、環境保全、レクリエーション、防災及び景観などの機能を総合的に発揮するよう淵野辺公園を拡大し、平成22年度から整備を進め、みどりの核のネットワークを形成する。

H20年度事業内容

麻溝公園は競技場メインスタンド、芝生スタンド及び周辺園路の整備を行う。
大野中公園は駐車場の整備、及び用地取得を行う。

H21年度事業内容

麻溝公園は競技場バックスタンド(継続事業1年目)、電光掲示板及び周辺園路の整備を行う。
大野中公園は散策路の整備、及び用地取得を行う。

H22年度事業内容

麻溝公園は競技場バックスタンド(継続事業2年目)及び周辺園路の整備を行う。
淵野辺公園は用地取得を行う。

H23年度事業内容

麻溝公園は第1競技場の夜間照明の整備及び第2競技場、野球場等エリアの造成工事を行う。
淵野辺公園は用地取得を行う。

H24年度主要事業内容

麻溝公園は第2競技場等の整備を行う。
淵野辺公園は、テニスコート、駐車場、園路等の整備、及び用地取得を行う。

※黄色部に記入すること。

※青色部には計算式が入力されているので注意すること。

※変更箇所は赤字で記入すること。

様式2 緑地環境整備事業計画の地域ごとの方針

都道府県政令市名	神奈川県	ふりがな 事業主体名	さがみはらし 相模原市	ふりがな 公園緑地設置都市名	さがみはらし 相模原市	ふりがな 地域名	さがみがわりゆういき 相模川流域
----------	------	---------------	----------------	-------------------	----------------	-------------	---------------------

①緑の基本計画(広域緑地計画)又は景観計画における整備目標及び長期計画の概要

本市のみどりの量を増やし、その質の向上を図り、市域全体の緑地の保全と緑化の推進に関する基本的な方針と効果的な進め方を定めた「さがみはら・みどりの基本計画」を平成9年3月に策定し、「自然と調和のとれた豊かな環境」を目指して、都市公園等の施設として整備すべき緑地の目標水準を設定している。その中で計画の目標年次である平成27年における都市公園の一人当たりの目標水準を7.6㎡としている。(別紙1 さがみはら・みどりの基本計画抜粋参照)

②対象地域における水と緑のネットワーク形成の方針、考え方の概要

「さがみはら・みどりの基本計画」において麻溝公園はみどりの拠点として位置付けられており、公園を拠点としてうるおいのある都市空間の創出やレクリエーションの利用効果を高めるとともに、豊かな自然環境を「ふれあい資源」として人と自然のふれあいの場の提供機能としたネットワークを形成し、大野中公園は、斜面緑地や雑木林を含んでいることから自然的景観や良好な樹林地を保全するとともに、淵野辺公園を核とする公園として、環境保全、レクリエーション、防災及び景観などの機能を総合的に発揮するよう、広域的なネットワーク形成する。

③事業計画期間中の整備方針と目標、事業効果及び事業箇所の選定方針

本市の一人当たりの都市公園面積は、平成18年度末現在で3.45㎡と国・県の平均と比べると非常に低い状況であり、「さがみはら・みどりの基本計画」に基づき着実な公園面積の増加を図る必要があるとともに、同計画における緑地の配置方針において多様なレクリエーション需要に対応する公園緑地等の整備が課題となっている。そのため、平成11年に策定された「相模原市21世紀総合計画」(計画期間:平成11年度～22年度)において「さがみはら・みどりの基本計画」を反映し、みどりとふれあいや休養・散策の場となる個性的で魅力ある公園の整備を基本方針とした、みどりの核となる公園の整備を位置づけている。その中で麻溝公園、大野中公園の整備着手が位置付けられている。また、淵野辺公園は、みどりの拠点及び核となる公園として恒久的な保全と整備を図るとされている。(別紙2. 相模原市21世紀総合計画抜粋参照)

※黄色部に記入すること。

※青色部には計算式が入力されているので注意すること。

様式3-1 緑地環境整備事業 箇所別事業計画調書(都市公園整備、ただし緑化重点地区整備事業は除く)

都道府県政令市名	神奈川県	ふりがな 事業主体名	相模原市	ふりがな 公園緑地設置都市名	相模原市	ふりがな 地域名	相模川流域
----------	------	---------------	------	-------------------	------	-------------	-------

ふりがな 公園名	あさみぞこうえん 麻溝公園		当初の都市計画決定年月日	S55年12月12日	完了年度	未	
種別	総合	計画面積	45.3 ha	直近の都市計画変更年月日	H4年7月28日	全体事業費	34012 百万円
採択年度	H16	H20末供用面積	16.21 ha	当初の事業認可取得年月日	S59年11月20日		
				事業認可期間	S59～H23		

公園の計画概要						地域の概要	
<p>本公園は、総合公園として昭和55年に都市計画決定され、公園の一部は首都圏近郊緑地保全区域の指定を受け、豊かな緑を生かした公園として昭和60年から順次開園している。平成4年に「第9回全国都市緑化フェア」の会場となるなど、「花とみどり」をテーマにした公園として、市民や、他市、他県からの利用者も多い。現在は、スポーツ・レクリエーション機能を拡充する目的で、平成4年に都市計画決定した拡張区域の整備を進めている。この区域では市民の体力づくりの拠点、また競技スポーツの拠点として陸上競技場を核としたスポーツ施設などを整備する計画である。</p>						市街化区域	調
						DID区域	外
						用途地域	無

これまでの進捗状況

当初都市計画決定した区域については「花とみどり」をテーマに「大花壇」、「センター広場」を、市民の憩いの場として「ふれあい動物広場」、「子どもの広場」、「グリーンタワー(展望台)」、「芝生広場」を、自然の遊戯施設として「フィールドアスレチック」等を整備した。平成4年度に都市計画決定した拡張区域については、平成5年度から用地取得を開始し、平成15年度に全用地取得が完了した。用地取得が完了した一部区域について平成13年度から整備を開始し多目的運動場や第4駐車場の整備を行い、平成16年度から競技場整備に着手した。平成18年度にはトラック・フィールド、器具庫、屋外トイレ、第5駐車場が完成し、平成20年度にはメインスタンド及び芝生スタンドが完成した。平成21年度からはバックスタンドの建設と電光掲示盤の整備を進めている。

用地取得計画(m ²)					施設整備計画			
	H19まで	H20～H24	H25以降	合計	備考	施設名	規模	特記事項
買収	402,042		50,958	453,000		陸上競技場	2種公認	
(内買戻し)			19,858	19,858		園路及び広場		
国公有地						修景施設		
その他						休養施設		
合計	402,042		50,958	453,000		運動施設		

事業費内訳					備考			
費目	H19まで	H20～H24	H25以降	合計				
補助事業費 (百万円)	用地費	5,596		5,596				
	施設費	2,428	3,325	1,544	7,297			
	計	8,024	3,325	1,544	12,893			
単独事業費 (百万円)	用地費	13,709		3,278	16,987			
	施設費	2,550	349	1,233	4,132			
	計	16,259	349	4,511	21,119			
合計 (百万円)	用地費	19,305		3,278	22,583			
	施設費	4,978	3,674	2,777	11,429			
	計	24,283	3,674	6,055	34,012			

計画期間中の供用予定					備考		
	H20まで	H21～H24追加	H25以降追加	合計			
面積(ha)	16.2	9.9	19.2	45.3			

※黄色部に記入すること

※青色部には計算式が入力されているので注意すること。

※変更箇所は赤字で記入すること。

様式3-1 緑地環境整備事業 箇所別事業計画調書(都市公園整備、ただし緑化重点地区整備事業は除く)

都道府県政令市名	神奈川県	ふりがな 事業主体名	さがみはらし 相模原市	ふりがな 公園緑地設置都市名	さがみはらし 相模原市	ふりがな 地域名	さがみがわりゅういき 相模川流域
----------	------	---------------	----------------	-------------------	----------------	-------------	---------------------

ふりがな 公園名	おおのなかこうえん 大野中公園		当初の都市計画決定年月日	平成17年10月13日	完了年度	H21
種別	地区	計画面積	直近の都市計画変更年月日	-	全体事業費	2767 百万円
採択年度	H17	H20末供用面積	当初の事業認可取得年月日	平成17年11月8日		
			事業認可期間	H17~H21		

公園の計画概要					地域の概要	
本市には主として徒歩圏内に居住する者の利用に供する地区公園が2公園しか設置されていない現状を踏まえ、本公園を地区公園として平成17年度に都市計画決定し、5か年計画で整備事業を進める計画である。計画面積は約4.9haとし、良好な樹林地である斜面緑地や雑木林など自然環境と共生するゾーンと多目的グラウンドなどレクリエーション機能を充実させたゾーンを設定し、魅力ある公園整備を進めるとともに、災害時の避難場所としての機能も備えた公園とする計画である。					市街化区域	内
					DID区域	D
					用途地域	工

これまでの進捗状況
平成13年度に地元自治会の代表及び、関係団体の代表者で組織した整備計画案検討会議が作成した報告書をもとに整備計画案を作成した。その後、平成14年度に地元の検討会議を発展させた整備連絡協議会と協議し、平成15年3月に基本設計が完了した。平成17年度は都市計画決定、事業認可を取得し、グラウンドの整備、平成18年度はトイレ、器具庫、散策路の整備、平成19年度は園路、広場の整備、平成20年度は駐車場の整備を行った。平成21年度は、散策路の整備を行っている。用地取得については、平成17年度から計画的に行っている。

用地取得計画(m ²)					施設整備計画			
	H19まで	H20~H24	H25以降	合計	備考	施設名	規模	特記事項
買収	34,128	11,799		45,927		園路及び広場		
(内買戻し)	7,540	11,325		18,865		修景施設		
国公有地	2,913			2,913		休養施設		
その他						便益施設		
合計	37,041	11,799		48,840		管理施設		
						遊戯施設		
事業費内訳								
費目	H19まで	H20~H24	H25以降	合計	備考			
補助事業費 (百万円)	用地費	770	333	1,103				
	施設費	153	23	176				
	計	923	356	1,279				
単独事業費 (百万円)	用地費	1,230	185	1,415				
	施設費	61	12	73				
	計	1,291	197	1,488				
合計 (百万円)	用地費	2,000	518	2,518				
	施設費	214	35	249				
	計	2,214	553	2,767				
計画期間中の供用予定								
	H20まで	H21~H24追加	H25以降追加	合計	備考			
面積(ha)	2.8	2.1		4.9				

※黄色部に記入すること

※青色部には計算式が入力されているので注意すること。

※変更箇所は赤字で記入すること。

様式3-1 緑地環境整備事業 箇所別事業計画調書(都市公園整備、ただし緑化重点地区整備事業は除く)

都道府県政令市名	神奈川県	ふりがな 事業主体名	さがみはらし 相模原市	ふりがな 公園緑地設置都市名	さがみはらし 相模原市	ふりがな 地域名	さがみがわりゅういき 相模川流域
----------	------	---------------	----------------	-------------------	----------------	-------------	---------------------

ふりがな 公園名	ふちのべこうえん 淵野辺公園		当初の都市計画決定年月日	昭和57年12月21日	完了年度	H24	
種別	運動	計画面積	15.7 ha	直近の都市計画変更年月日	平成21年11月(予定)	全体事業費	13,403 百万円
採択年度	H21	H20末供用面積	15 ha	当初の事業認可取得年月日	昭和59年2月7日		
				事業認可期間	平成21年度(予定)		

公園の計画概要						地域の概要	
本公園は、昭和57年に運動公園として都市計画決定し、15.0haを供用済みである。相模原市地域防災計画に位置付けられた広域避難場所となる都市公園の拡大区域として、本公園に隣接する旧国民年金保養施設(さがみの)の跡地の取得に向け、平成21年度に都市計画決定し、園路、テニスコート、駐車場等の整備(約0.9ha)を予定している。これにより、約400人分の避難地面積を確保し、緑の拠点及び防災の拠点として機能の向上を図るものである。						市街化区域	内
						DID区域	D
						用途地域	他

これまでの進捗状況

当初都市計画決定した区域については、相模原球場、ひばり球場、テニスコート、銀河アリーナ(アイススケート場等)等の整備を行い、15.0haを供用済みである。拡大区域0.7haのうち、0.2haは平成22年度に購入済みである。今後は、残り0.5haの購入及び整備を実施する。

用地取得計画(m ²)					施設整備計画			
	H19まで	H20~H24	H25以降	合計	備考	施設名	規模	特記事項
買収	50,000	7,000		57,000		園路及び広場		
(内買い戻し)		7,000		7,000		修景施設		
国公有地	100,000			100,000		休養施設		
その他						運動施設		
合計	150,000	7,000		157,000		便益施設		

事業費内訳					備考			
費目	H19まで	H20~H24	H25以降	合計				
補助事業費 (百万円)	用地費	1,302	770	2,072				
	施設費	853	200	1,053				
	計	2,155	970	3,125				
単独事業費 (百万円)	用地費	4,825	31	4,856				
	施設費	5,284	138	5,422				
	計	10,109	169	10,278				
合計 (百万円)	用地費	6,127	801	6,928				
	施設費	6,137	338	6,475				
	計	12,264	1,139	13,403				

計画期間中の供用予定					備考		
	H20まで	H21~H24追加	H25以降追加	合計			
面積(ha)	15.0	0.7		15.7			

※黄色部に記入すること

※青色部には計算式が入力されているので注意すること。

※変更箇所は赤字で記入すること。

社会資本総合整備計画（特定計画）【相模原市防災・安全都市公園事業（防災・安全）】事後評価書

平成27年2月24日

計画の名称	相模原市防災・安全都市公園事業（防災・安全）									
計画の期間	平成20年度～平成24年度（5年間）			交付対象	相模原市					
計画の目標	<p>「さがみはら・みどりの基本計画」で”みどりの核となる公園の整備”に位置付けられている麻溝公園競技場整備事業は平成16年度から着手しており、競技スポーツの拠点とするとともに、周辺の自然環境に調和した緑の拠点としての整備を進める。また、自然環境と共生した緑豊かな地区公園として、大野中公園を平成17年度から5か年計画で整備を進める。さらに、環境保全、レクリエーション、防災及び景観などの機能を総合的に発揮するよう淵野辺公園を拡大し、平成22年度から整備を進め、みどりの核のネットワークを形成する。</p>									
計画の成果目標（定量的指標）	<p>・基幹事業の都市公園等面積 12.9ha増（相模原麻溝公園9.9ha増、古淵鷓野森公園2.3ha増、淵野辺公園0.7ha増）</p>									
定量的指標の定義及び算定式	<p>基幹事業の都市公園等増加面積 （基幹事業の都市公園等面積増加）=（各公園の面積増加）（ha）</p>						<p>定量的指標の現況値及び目標値</p>		備考	
	当初現況値 （H20当初）		中間目標値		最終目標値 （H25末）		H24からH25へ繰越している事業も含んでいます。			
	0ha				12.9ha					
全体事業費	合計 （A+B+C）	4,315百万円	A	4,315百万円	B	0百万円	C	0百万円	効果促進事業費の割合 $C / (A + B + C)$	0.0%
事後評価										
事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期										
事後評価（中間評価）の実施体制						事後評価の実施時期				
市内部評価						平成27年2月（H24からH25へ繰越している事業があるため）				
						公表の方法				
						ホームページにて公表				

1. 交付対象事業の進捗状況																	
交付対象事業																	
A1 都市公園事業																	
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	公園 種別	省略 工種	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
											H20	H21	H22	H23	H24		
1-A1-1	公園	一般	相模原市	直接	-	総合公園	拡張	相模原麻溝公園	競技場等 A=5.1ha	相模原市						2,965	H25への繰越含む
1-A1-2	公園	一般	相模原市	直接	-	地区公園	拡張	古淵鷓野森公園	園路等 A=2.22ha	相模原市						406	
1-A1-2	公園	一般	相模原市	直接	-	運動公園	拡張	淵野辺公園	園路等 A=0.7ha	相模原市						944	H25への繰越含む
																...	
																...	
																...	
小計（公園事業）											4,315						

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

・都市公園事業の8.02haの都市公園面積の増加により、本計画の成果指標である「基幹事業の都市公園等面積 12.9ha増」を部分的に達成した。また、本計画で定めた相模原市の緑地環境整備の目標（都市公園等面積）265.56haに対し、平成25年度末の本市の都市公園等面積は295.10haとなっており、目標を達成することに寄与した。

定量的指標の達成状況	指標（基幹事業の都市公園等増加面積）	最終目標値	12.9ha	目標値と実績値に差が出た要因	古淵鶴野森公園整備事業及び淵野辺公園整備事業は完了した。相模原麻溝公園整備事業に関しては、目標である9.9ha増の内、5.1haの整備を完了し、残り4.8haについては、平成25年度からの新計画「相模原市防災・安全都市公園事業」での完了を目指す。
		最終実績値	8.02ha		
		最終目標値		目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値			
		最終目標値		目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値			

定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況
(必要に応じて記述)

・災害時の避難地に指定されている公園の整備（相模原麻溝公園16.2ha 21.3ha、淵野辺公園15.0ha 15.7ha、古淵鶴野森公園2.6ha 4.82ha）により、公園面積が8.02ha増加したことで、災害時の避難地面積も同様に8.02ha（相模原麻溝公園16.2ha 21.3ha、淵野辺公園15.0ha 15.7ha、古淵鶴野森公園2.6ha 4.82ha）増加した。

3. 特記事項（今後の方針等）

相模原麻溝公園整備事業に関しては、平成25年度からの新計画「相模原市防災・安全都市公園事業」での完了を目指し、着実に推進する。

(参考図面)

